

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月5日

上場取引所 JQ

上場会社名 元旦ビューティ工業 株式会社  
 コード番号 5935 URL <http://www.gantan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 船木 亮亮  
 (氏名) 室岡 正己

TEL 0466-45-8771

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	5,796	28.4	124	—	57	—	28	—
21年3月期第3四半期	4,513	△3.6	△122	—	△188	—	△183	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	3.65	—
21年3月期第3四半期	△23.91	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	6,787	1,255	18.4	163.40
21年3月期	6,243	1,227	19.7	159.78

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,255百万円 21年3月期 1,227百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	15.6	220	96.4	120	400.0	90	63.6	11.66

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

詳細につきましては、平成22年2月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	7,716,063株	21年3月期	7,716,063株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	35,768株	21年3月期	33,268株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	7,681,645株	21年3月期第3四半期	7,683,545株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在における事業環境及び入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、一部の地域向けの輸出の回復や政府の経済対策効果などにより、景気の持ち直しの動きが見られるものの、引き続き企業収益の低迷から設備投資意欲の停滞、雇用情勢の悪化など、景気の先行きは不透明な状態が続いております。

また、建設業界においても、景気の減速感や不動産販売の不調などを受け、今後の建設投資動向については、依然厳しい状況にあります。

このような状況のなか、当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は5,796百万円（前年同期比28.4%増）、営業利益は124百万円（前年同期は122百万円の損失）、経常利益は57百万円（前年同期は188百万円の損失）、四半期純利益は28百万円（前年同期は183百万円の損失）となりました。

なお、当社の売上高は建設業界固有のマーケット特性により、事業年度の後半に著しく増加する傾向にあります。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期累計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ543百万円増加し6,787百万円となりました。その主な要因としては、売上高の増加により受取手形の手持ち高が331百万円増加、売掛債権が267百万円増加したことなどによります。

負債合計は、運転資金の借入れにより借入金が260百万円増加、仕掛工事の前受金が248百万円増加したことなどにより、前事業年度末に比べ516百万円増加し5,532百万円となりました。

純資産合計は、当第3四半期累計期間の四半期純利益の影響により、前事業年度末に比べ27百万円増加し1,255百万円となり、自己資本比率は18.4%となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、平成21年11月6日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成22年2月5日）別途に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(棚卸資産の評価方法)

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	267,791	194,848
受取手形及び売掛金	1,486,497	712,116
完成工事未収入金	408,389	584,063
製品	445,520	363,999
仕掛品	8,837	15,918
未成工事支出金	307,347	155,435
原材料	450,653	678,885
その他	143,523	189,012
貸倒引当金	△1,382	△991
流動資産合計	3,517,177	2,893,288
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	689,973	734,226
機械及び装置(純額)	386,480	417,056
土地	1,795,133	1,800,463
その他(純額)	129,316	132,380
有形固定資産合計	3,000,903	3,084,127
無形固定資産	33,391	37,417
投資その他の資産		
その他	404,990	414,472
貸倒引当金	△169,371	△185,851
投資その他の資産合計	235,618	228,620
固定資産合計	3,269,913	3,350,166
資産合計	6,787,091	6,243,455
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,660,106	1,586,791
工事未払金	149,080	341,591
短期借入金	1,218,020	1,056,816
未払法人税等	20,748	30,828
製品保証引当金	48,399	40,831
その他	545,684	169,273
流動負債合計	3,642,038	3,226,131
固定負債		
長期借入金	1,580,273	1,480,633
退職給付引当金	268,475	254,265
その他	41,304	54,830
固定負債合計	1,890,052	1,789,728
負債合計	5,532,090	5,015,859

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	2,100	△25,963
自己株式	△14,021	△13,362
株主資本合計	1,255,000	1,227,595
純資産合計	1,255,000	1,227,595
負債純資産合計	6,787,091	6,243,455

(2)【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	4,513,582	5,796,264
売上原価	3,209,390	4,212,096
売上総利益	1,304,191	1,584,168
販売費及び一般管理費	1,427,155	1,459,347
営業利益又は営業損失(△)	△122,963	124,820
営業外収益		
受取利息	449	326
受取配当金	3,031	3,006
仕入割引	—	2,833
その他	6,758	4,305
営業外収益合計	10,239	10,472
営業外費用		
支払利息	54,765	55,299
その他	20,798	22,846
営業外費用合計	75,564	78,146
経常利益又は経常損失(△)	△188,288	57,146
特別利益		
固定資産売却益	—	644
保証債務取崩益	—	250
退職給付制度終了益	27,294	—
特別利益合計	27,294	894
特別損失		
固定資産除却損	27	—
貸倒引当金繰入額	800	275
会員権評価損	1,425	500
投資有価証券評価損	592	10,000
特別損失合計	2,844	10,775
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△163,838	47,266
法人税、住民税及び事業税	19,899	19,201
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△183,737	28,064

## 【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	2,111,822	2,760,719
売上原価	1,432,252	1,955,246
売上総利益	679,570	805,472
販売費及び一般管理費	499,327	499,234
営業利益	180,242	306,238
営業外収益		
受取利息	118	104
仕入割引	—	948
その他	1,680	765
営業外収益合計	1,798	1,817
営業外費用		
支払利息	18,861	18,742
手形売却損	6,487	4,372
その他	2,225	3,430
営業外費用合計	27,574	26,545
経常利益	154,466	281,510
特別利益		
固定資産売却益	—	644
特別利益合計	—	644
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	275
投資有価証券評価損	100	10,000
特別損失合計	100	10,275
税引前四半期純利益	154,366	271,880
法人税、住民税及び事業税	6,456	6,175
四半期純利益	147,909	265,705

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし